

## EBP 根拠に基づいた実践に関する信念尺度

以下の 16 項目の文章は、根拠に基づいた実践に関するものです。それぞれの文章を読み、この文章に対してあなたが同意するかしないかについての考えに最も合っている番号を選択してください。この回答には正解・不正解はありません。

EBP とは利用可能な最良のエビデンス・医療者の経験・患者の価値・好み・選択を統合し、最善の医療を行う取り組みを指します。エビデンスとは実践の根拠となるものであり、研究から得られた根拠がもっとも信頼できるとされています。EBP の資源には、文献、ガイドライン、ガイドラインに基づいたマニュアルや手順書、文献検索データベースにアクセスできる PC、図書館、図書館司書、研究に詳しく聞くと教えてくれる人などが含まれます。この EBP を実際に現場に取り入れて改善したケアを組織に定着させ、効果を評価することを実装といいます。

	全く そうでは ない	そうでは ない	どちらとも 言えない	そうで ある	かなり そうで ある
1. わたしは、EBP は患者にとっての最善の臨床ケアをもたらすと思う。	1	2	3	4	5
2. わたしは、EBP のステップをはっきりわかっている	1	2	3	4	5
3. わたしは、EBP を実装できていると思う。	1	2	3	4	5
4. わたしは、EBP において、根拠を批判的に吟味することはひとつの重要なステップだと思う。	1	2	3	4	5
5. わたしは、根拠に基づいたガイドラインは、臨床ケアを向上させることが出来ると思っている。	1	2	3	4	5
6. わたしは、臨床上の疑問への回答となる最適な根拠を効率の良い方法で探すことが出来ると思う。	1	2	3	4	5
7. わたしは、EBP の実装における障壁を乗り越えることが出来ると思う。	1	2	3	4	5
8. わたしは、EBP を効率の良い方法で実行出来ると思っている。	1	2	3	4	5
9. わたしは、EBP の実装によって、わたしが提供する患者へのケアが改善すると思っている。	1	2	3	4	5

**Copyright, Melnyk & Fineout-Overholt, 2003**  
**Japanese Translation completed by Ai Tomotaki, Faculty of Nursing, School of Medicine,**  
**Tokai University**

Please DO NOT USE these instruments without permission from the first author, which can be granted after completion of a required form at <https://go.osu.edu/ebp-instruments-application>

The psychometrics for the original English scale is reported in the following publication:  
 Melnyk, B. M., Fineout-Overholt, E., & Mays, M. Z. (2008). The evidence-based practice beliefs and implementation scales: psychometric properties of two new instruments. *Worldviews on evidence-based nursing*, 5(4), 208–216. <https://doi.org/10.1111/j.1741-6787.2008.00126.x>

*The psychometrics for the Japanese translated scale is currently being determined.*

10. わたしは、臨床ケアのアウトカムを測定する方法を理解している。	1	2	3	4	5
11. わたしは、EBP は時間がかかりすぎると思う。	1	2	3	4	5
12. わたしは、EBP を実装するために最適な資源にアクセスすることが出来ると思う。	1	2	3	4	5
13. わたしは、EBP は難しいと思う。	1	2	3	4	5
14. わたしは、実践を変えるための EBP 実装のやり方を知っている。	1	2	3	4	5
15. わたしは、自分が働く場所で EBP を実装する能力に自信がある。	1	2	3	4	5
16. わたしは、自分が提供するケアはエビデンスに基づいていると思う	1	2	3	4	5

**Copyright, Melnyk & Fineout-Overholt, 2003**

**Japanese Translation completed by Ai Tomotaki, Faculty of Nursing, School of Medicine,  
Tokai University**

Please DO NOT USE these instruments without permission from the first author, which can be granted after completion of a required form at <https://go.osu.edu/ebp-instruments-application>

The psychometrics for the original English scale is reported in the following publication:

Melnyk, B. M., Fineout-Overholt, E., & Mays, M. Z. (2008). The evidence-based practice beliefs and implementation scales: psychometric properties of two new instruments. *Worldviews on evidence-based nursing*, 5(4), 208–216. <https://doi.org/10.1111/j.1741-6787.2008.00126.x>

*The psychometrics for the Japanese translated scale is currently being determined.*